

案内

待降節 (アドヴェント=Advent)

アドヴェントは「到来」を意味し、クリスマスに先立つ四週間、主イエス・キリストの誕生日を迎える心の準備をする時です。この期間、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷は紫色となります。この色は悔い改めを表しています。

礼拝奉鐘の紹介

青山キャンパス 12月4日(火・夕礼拝) グロリアス・クワイア
曲名: “You raise me up” (Rolf Lovland 岡本和子編曲)
指揮: 飯 靖子 (女子短期大学教授)

Art・クリスマス・Aoyama

会期 12月4日(火)～12月12日(水)
テーマ 「Art クリスマス」
内容 本学院の幼稚園から大学院までの園児・児童・生徒・学生たちによるクリスマスにちなんだ美術作品の展示他、スタンプラリーやもみの木の飾りつけなどもあります。
展示場所 短大ギャラリー、ガウチャー記念礼拝堂ロビー、本部ロビー 他。

大学ハンドベル・クワイア 第35回クリスマス・チャペルコンサート

日時 12月15日(土) 18時開演
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

大学クリスマス礼拝

青山キャンパス

日時 12月18日(火) 18時30分～19時30分
場所 ガウチャー記念礼拝堂
説教 棚村 恵子 (東京女子大学現代教養学部特任教授)

相模原キャンパス

日時 12月20日(木) 18時30分～19時30分
場所 ウェスレー・チャペル
説教 小野 慈美 (捜真バプテスト教会牧師)

青山学院大学礼拝週報

2018.12.3.
No. 29

待降節第1週

教会史の人々 [13]

「教皇ヨハネ・パウロ二世」

Pope John Paul. II (1920-2005)

ローマ教皇ヨハネ・パウロ二世は20世紀において最も重要な人物として支持されたキリスト者の一人であり、同時にカトリック教会の最高位聖職者として歴史上最も頻繁に世界各国を訪問し大きな影響を与えた人物でもあります。

彼は本名をカロル・ヨゼフ・ヴォイティワと言い、ポーランドに生まれました。第二次大戦中はナチス・ドイツの攻撃と支配下で母国の言葉と文化を守り、戦後は司祭として、第二ヴァチカン公会議(1962-1965)においてカトリック教会の改革のために重要な貢献をします。

1978年、ポーランド人として初めて、しかも58歳という若さで教皇に任命された後の27年間の働きには目覚ましいものがありました。その働きの中には「和解」でした。ユダヤ教徒、東方正教会、プロテスタント教派との和解をはじめ、ダライ・ラマなど諸宗教の代表者とも積極的に対話しました。さらにはポーランド訪問などを通して東西冷戦の終結にも影響を与えたと評価されています。

ヨハネ・パウロ二世は「死の文化」に対して「生命の文化」を掲げ、人々の生命の尊厳と平和のために尽力しました。そのことは長く人々の心に記憶されていくことでしょう。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版(宗教センター蔵)

今年度の主題聖句

平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。

(マタイによる福音書 第5章9節)

今週の聖句

「見よ、おとめが身でもって、男の子を産み その名をインマヌエルと呼ぶ。」(イザヤ書 第7章14節)

解説：紀元前8世紀に起こったシリア・エフライム戦争で、ユダ王国は絶体絶命の大ピンチに陥りました。その際、預言者イザヤはアハズ王を励まし、神様を信じて困難を乗り切るよう、助言します。「インマヌエル」とは、神様が私たちと共にいてくださる、という意味です。そしてこの約束は時を越えて700年以上も後に、まさに想定外の仕方を実現します。クリスマスの日に、イエス・キリストがお生まれになるという形で実現するのです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

12月3日(月)

司会 国3青木みのり
説教 野村 稔
(鳥居坂教会牧師)

前奏 奏楽 羽柴 真樹
招詞
讃美歌 (灰色) 271
聖書 ヨハネ 1:14
(新163頁)
説教 「愛の表現の仕方」
祈祷
頌栄 (灰色) 25
祝祷
後奏

12月4日(火)

説教 高砂 民宣
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (茶色) 96
聖書 イザヤ 7:14
(旧1071頁)
説教 「与えられたしるし」
祈祷
頌栄 (茶色) 542
祝祷
後奏

12月5日(水)

司会 教3岩瀬ふらの
説教 相良 昌彦
(高等部教諭)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (灰色) 241
聖書 ルカ 1:76～80
(新102頁)
説教 「我らの神の
憐れみの心」
祈祷
頌栄 (灰色) 26
祝祷
後奏

12月6日(木)

司会 伊藤 悟
説教 吉村 和雄
(キリスト品川教会牧師)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (茶色) 108
聖書 マタイ 2:1～12
(新2頁)
説教 「星を見た人たち」
祈祷
頌栄 (茶色) 540
祝祷
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時～18時30分)

夕礼拝

12月4日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 マタイ 7:7,8
(新11頁)

メッセージ

「求めるものには開かれる」

飯 頭
(ピオラニスト)

奉 鐘 グロリアス・クワイア

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

12月7日(金)

司会 法2小出真依子
説教 郷家一二三
(坂戸キリスト教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 102
聖書 ガラテヤ 4:4～7
(新347頁)
説教 「奴隷的生活から
自由への旅立ち」
祈祷
頌栄 (茶色) 541
祝祷
後奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

12月3日(月)

司会 院1豊嶋 賢
説教 長谷川洋介
(小平教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 272(2節)
聖書 ルカ 23:32～35
(新158頁)
説教 「キリスト教とは何か」
祈祷
頌栄 (茶色) 542
祝祷
後奏

12月6日(木)

司会 大宮 謙
奨励 真鍋 一史
(地球社会共生学部教授)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (茶色) 301(1,4節)
聖書 マタイ 2:1,2
(新2頁)
奨励 「希望をもって」
祈祷
頌栄 (茶色) 541
祝祷
後奏

12月4日(火)

司会 David Reedy
説教 辻川 篤
(相模原教会牧師)

前奏 奏楽 羽柴 真樹
招詞
讃美歌 (茶色) 94(1,2節)
聖書 ルカ 2:22～32
(新103頁)
説教 「信じます」
祈祷
頌栄 (茶色) 543
祝祷
後奏

12月7日(金)

説教 塩谷 直也
(大学宗教部長)

前奏 奏楽 鷲 晶子
招詞
讃美歌 (茶色) II196
聖書 詩編 8:1～10
(旧840頁)
説教 「『生きがい』よりも
大切なもの」
祈祷
讃美歌 (茶色) II196(2節)
祝祷
後奏

12月5日(水)

説教 藤原 淳賀
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 338
聖書 フィリピ 1:6
(新361頁)
説教 「諦めそうになった時」
祈祷
頌栄 (茶色) 544
祝祷
後奏

讃美歌(灰色): 讃美歌21
讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編